



令和4年度
福島県立相馬高等学校 学校経営・運営ビジョン

校訓 「至誠」

何事にもまごころを尽くしてあたる、誠心誠意を尽くすという意味がこめられている

様々な分野に有為な人材を送り出すことを目指して

校長 瓜生 康弘

本校は明治31（1898）年、福島県第四尋常中学校として創設され、今年で創立124年目を迎える県内屈指の伝統校です。校訓「至誠」のもと、校歌一番に謳われる「克己」と「進取」の精神を継承し、豊かな人間性の育成に努めています。生徒は難関大学や国公立大学などへの進学を目指し日々学業に励んでいます。教員は基礎基本を重視し基礎学力の定着を図るとともに、新学習指導要領のねらいに沿って、主体的・対話的で深い学びに向けて研究と実践を積み重ねています。また、全国レベルで活躍が期待される部活動もあり、文武両道を追求し、充実した生徒会活動や学校行事等を通じて調和のとれた人材の育成を重視しています。

本年度は福島イノベーション・コースト構想のトップリーダー育成校に指定されて5年目となり、引き続き地域理解のための学習活動を進めるとともに、進路意識の高揚を図りながら、東日本大震災からの復興・再生に寄与する人材や各分野の第一線で活躍する人材の育成を進めてまいります。

学校目標

主体的に学び、健康で豊かな人間性と社会性を備えた、社会に貢献できる生徒の育成

【実践努力目標】

I 学習活動の充実

- ～基礎学力の定着と能動的な学びのために～
- 1 学習時間の確保と自学自習の取組の推進
 - 2 各学力層に応じたきめ細かな学習指導
 - 3 個別最適化された学び、協働的な学び、探究的な学びへの転換（学びの変革）の推進
 - 4 一人一台端末の導入によるICT活用の推進と普通科コース制導入に向けた準備

III 健全な心身の育成

- ～明るく充実した学校生活を送るために～
- 1 自律的な生活習慣の確立ならびに物事に積極果敢に取り組む姿勢の育成
 - 2 HR活動、生徒会活動、学校行事、部活動の活性化を通じた豊かな心の育成
 - 3 自分手帳を活用した保健教育と安全教育の推進

II 進路希望の実現

- ～生徒自らが進むべき道を切り拓くために～
- 1 講演会やガイダンスの充実による進路意識の高揚
 - 2 地域理解を深めるとともに、職業観を育むキャリア教育の充実
 - 3 「大学進学のための学力向上推進事業」を活用した組織的な進学指導の推進

IV 信頼される学校づくり

- ～安全安心で開かれた学校をつくるために～
- 1 教育相談体制の充実による生徒支援及びいじめ・不登校の防止
 - 2 学校ホームページやメール配信システムの活用による積極的な情報発信
 - 3 地域と連携した学校づくりの推進
 - 4 教職員の不祥事根絶と信頼の確保

各部・学年の努力目標と具体的実践内容に基づき達成を目指します

教育理念

学力向上

人間教育

伝統の継承